クラブや勉強ってなぜするの？？

クラブは好きだからしている人が多いと思いますが、勉強ってなぜするのかわかりますか？今習っていることが社会で必要なわけじゃないのに・・

クラブや勉強は社会に出るための準備

クラブは当然勝つために頑張っている人が多いと思います。勉強も頑張るからにはテストでよい点数を取りたいですよね。では試合で負けたり、テストの結果が悪かったら、やっている意味は無いのでしょうか？

決してそんなことはありません。

大事なのは試合に負けた時やテストの結果が悪かった時に、嘆くのではなく「結果が良くなかった原因は何だろう？次はこうしてみよう」と次に向けて改善点を考え、行動に移すことなのです。

この繰り返しがあなたをどんどん成長させます。そしてこれができる人は社会に出てから活躍できる人になります。

社会に出てからは定期テストはありません。自ら改善点を考え、行動に移せる人が社会では 100 点満点の人材となります。目の前のテストの 100 点も大事ですが、ぜひ社会で 100 点を取れる人になってくださいね。



「奇跡が起きたわけじゃない。
努力の積み重ねが幸せを作ったんだ。」

松下 幸之助　～パナソニックグループの創業者～

自分の部屋の目立つところに貼って、読み返すようにしましょう。